電気用磁器 (碍子用)

電気用磁器 (碍子用)とは、セラミックの材料です。優れた電気絶縁性。

JIS C2141

最終更新：2026/10/30

2.4 g/cm³	50 MPa	1000 °C
比重（密度）	引張強さ（曲げ）	最高使用温度

アルミナセラミック・ジルコニアセラミック・窒化珪素セラミックとの違い

材料名を押すと、その材料のページに移動します。

	電気用磁器 (碍子用) このページ	アルミナセラミック (96%)	ジルコニアセラミック	窒化珪素セラミック (Si3N4)
引張強さ	50 MPa	260 MPa	900 MPa	800 MPa
硬さ	—	1600 HV	1200 HV	1600 HV
線膨張係数	—	7.2 µm/m·K	10.5 µm/m·K	3.2 µm/m·K
熱伝導率	—	24 W/m·K	2 W/m·K	30 W/m·K
最高使用温度	1000 °C	—	—	—
密度	2.4 g/cm³	3.95 g/cm³	6.05 g/cm³	3.2 g/cm³

「—」は材料データベースに値が載っていない項目です。

特徴と用途

材料としての特徴

- 優れた電気絶縁性
- 耐候性・耐汚損性
- 経済的な絶縁材料
- 大型成形可能
- 100年以上の実績

主な用途

- 高圧送電線碍子
- 変電所絶縁体
- 点火プラグ
- 碍管
- ブッシング

選び方

電力送電・配電の絶縁体として歴史ある定番材料。大型品に対応。

メリット

- 絶縁性
- 耐候性
- 経済的
- 大型対応

デメリット

- 脆い
- 重い

一般的な特性に基づく参考情報です。実際の性能は製造条件・使用環境により異なる場合があります。

物性値

公的規格・技術資料をもとにした参考値です。

規格

JIS	C2141

熱的性質

項目	値	条件
最高使用温度	1000 °C	—

電気的性質

項目	値	条件
絶縁破壊強度	15 kV/mm	—

物理的性質

密度	2.4 g/cm³

加工・規制・注意

規制適合

RoHS　適合
REACH　適合

出典・ご利用上の注意

- 2025-12-07

作成者：ものづくりのためのお役立ち情報編集チーム（株式会社メイカーズ）
監修：株式会社メイカーズ　商品開発戦略グループ
作成日：2026/10/30
最終更新：2026/10/30

本ページの物性値・特性情報は、JIS・ISO・ASTM等の公的規格およびメーカー技術資料を参照した参考情報です。実際の材料選定・使用にあたっては、必ず材料メーカーの公式データシートをご確認の上、専門家にご相談ください。 本データベースは、設計・開発段階での材料比較・選定にお役立ていただけるよう、幅広い材料の物性情報を掲載しています。図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お気軽に お問い合わせ ください。

※ 本ページに記載の商標は各社の登録商標または商標です。Inconel®, Monel®は Special Metals Corporation、Hastelloy®は Haynes International, Inc.、Vespel®, Kapton®, Kalrez®, Kevlar®は DuPont、Delrin®は TJC、Teflon™, Viton™は The Chemours Company、ジュラコン®は ポリプラスチックス株式会社、MCナイロン®は 三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社の商標です。

図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お問い合わせください。

よくある質問

電気用磁器 (碍子用)の密度（比重）は？

電気用磁器 (碍子用)の密度（比重）は2.4 g/cm³です。

電気用磁器 (碍子用)の引張強さは？

電気用磁器 (碍子用)の引張強さは50 MPaです（曲げ）。

電気用磁器 (碍子用)の最高使用温度は？

電気用磁器 (碍子用)の最高使用温度は1000 °Cです。

電気用磁器 (碍子用)の主な用途は？

電気用磁器 (碍子用)は、高圧送電線碍子、変電所絶縁体、点火プラグなどに使われます。